

教科	保健体育	科目名	保健		
学年	1 年	類・コース	グローバル特進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 大修館書店「現代保健体育」				
	【副教材】 大修館書店「現代保健ノート」				

○学習目標

- 現代社会において健康の保持増進を実現するために、現代の健康課題とその対策を学ぶ。
- 現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方について、学習していく。

○評 価

- 定期考査（1 学期末、2 学期末、3 学期末）
- 平常の学習状況（授業に取り組む姿勢、出席状況など）
- 提出物（ノート）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	○健康の考え方と成り立ち ○私たちの健康のすがた ○生活習慣病の予防と回復 ○がんの原因と予防 ○がんの治療と回復 ○運動と健康	・健康についてさまざまな考え方があることを理解する。 ・健康問題は時代とともに変化することを理解する。 ・適切な意志決定・行動選択が重要であることを理解する。 ・生活習慣病とその予防について理解する。 ・がんの原因と予防について理解する。 ・がんの治療と回復について理解する。 ・適度な運動が健康をつくることを理解する。
2	○食事と健康 ○休養・睡眠と健康 ○喫煙と健康 ○飲酒と健康 ○薬物乱用と健康 ○精神疾患の特徴 ○精神疾患の予防 ○精神疾患からの回復 ○現代の感染症 ○感染症の予防	・健康的な食事、食事の大切さについて理解する。 ・休養と睡眠の大切さを理解する。 ・喫煙の影響、対策について理解する。 ・アルコールの特性を知り、飲酒の問題とその対策について理解する。 ・「1 回だけ」の判断について考え、その影響を理解する。 ・精神疾患の要因と種類について理解する。 ・日常生活における精神疾患の予防について理解する。 ・精神疾患からの回復について理解する。 ・感染症について理解する。 ・感染症予防の 3 原則について理解する。
3	○性感染症・エイズとその予防 ○健康に関する意思決定・行動選択 ○健康に関する環境づくり ○応急手当の意義とその基本 ○日常的な応急手当 ○心肺蘇生法	・性感染症・エイズについて理解する。 ・健康に関する意思決定・行動選択について理解する。 ・健康を保持増進するための環境の重要性を理解する。 ・応急手当の意義について理解する。 ・けがに応じた応急手当、熱中症の応急手当を理解する。 ・心肺蘇生法の意義と方法を理解する。

教科	保健体育	科目名	保健		
学年	1 年	類・コース	未来開進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 大修館書店「現代保健体育」				
	【副教材】 大修館書店「現代保健ノート」				

○学習目標

- 現代社会において健康の保持増進を実現するために、現代の健康課題とその対策を学ぶ。
- 現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方について、学習していく。

○評 価

- 定期考査（1 学期末、2 学期末、3 学期末）
- 平常の学習状況（授業に取り組む姿勢、出席状況など）
- 提出物（ノート）

○学習内容

学 期	学習内容	学習の目的
1	○健康の考え方と成り立ち ○私たちの健康のすがた ○生活習慣病の予防と回復 ○がんの原因と予防 ○がんの治療と回復 ○運動と健康	・健康についてさまざまな考え方があることを理解する。 ・健康問題は時代とともに変化することを理解する。 ・適切な意志決定・行動選択が重要であることを理解する。 ・生活習慣病とその予防について理解する。 ・がんの原因と予防について理解する。 ・がんの治療と回復について理解する。 ・適度な運動が健康をつくることを理解する。
2	○食事と健康 ○休養・睡眠と健康 ○喫煙と健康 ○飲酒と健康 ○薬物乱用と健康 ○精神疾患の特徴 ○精神疾患の予防 ○精神疾患からの回復 ○現代の感染症 ○感染症の予防	・健康的な食事、食事の大切さについて理解する。 ・休養と睡眠の大切さを理解する。 ・喫煙の影響、対策について理解する。 ・アルコールの特性を知り、飲酒の問題とその対策について理解する。 ・「1 回だけ」の判断について考え、その影響を理解する。 ・精神疾患の要因と種類について理解する。 ・日常生活における精神疾患の予防について理解する。 ・精神疾患からの回復について理解する。 ・感染症について理解する。 ・感染症予防の 3 原則について理解する。
3	○性感染症・エイズとその予防 ○健康に関する意思決定・行動選択 ○健康に関する環境づくり ○応急手当の意義とその基本 ○日常的な応急手当 ○心肺蘇生法	・性感染症・エイズについて理解する。 ・健康に関する意思決定・行動選択について理解する。 ・健康を保持増進するための環境の重要性を理解する。 ・応急手当の意義について理解する。 ・けがに応じた応急手当、熱中症の応急手当を理解する。 ・心肺蘇生法の意義と方法を理解する。

教科	保健体育	科目名	保健		
学年	1 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 大修館書店「現代保健体育」				
	【副教材】 大修館書店「現代保健ノート」				

○学習目標

- 現代社会において健康の保持増進を実現するために、現代の健康課題とその対策を学ぶ。
- 現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方について、学習していく。

○評 価

- 定期考査（1 学期末、2 学期末、3 学期末）
- 平常の学習状況（授業に取り組む姿勢、出席状況など）
- 提出物（ノート）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	○健康の考え方と成り立ち ○私たちの健康のすがた ○生活習慣病の予防と回復 ○がんの原因と予防 ○がんの治療と回復 ○運動と健康	・健康についてさまざまな考え方があることを理解する。 ・健康問題は時代とともに変化することを理解する。 ・適切な意志決定・行動選択が重要であることを理解する。 ・生活習慣病とその予防について理解する。 ・がんの原因と予防について理解する。 ・がんの治療と回復について理解する。 ・適度な運動が健康をつくることを理解する。
2	○食事と健康 ○休養・睡眠と健康 ○喫煙と健康 ○飲酒と健康 ○薬物乱用と健康 ○精神疾患の特徴 ○精神疾患の予防 ○精神疾患からの回復 ○現代の感染症 ○感染症の予防	・健康的な食事、食事の大切さについて理解する。 ・休養と睡眠の大切さを理解する。 ・喫煙の影響、対策について理解する。 ・アルコールの特性を知り、飲酒の問題とその対策について理解する。 ・「1 回だけ」の判断について考え、その影響を理解する。 ・精神疾患の要因と種類について理解する。 ・日常生活における精神疾患の予防について理解する。 ・精神疾患からの回復について理解する。 ・感染症について理解する。 ・感染症予防の 3 原則について理解する。
3	○性感染症・エイズとその予防 ○健康に関する意思決定・行動選択 ○健康に関する環境づくり ○応急手当の意義とその基本 ○日常的な応急手当 ○心肺蘇生法	・性感染症・エイズについて理解する。 ・健康に関する意思決定・行動選択について理解する。 ・健康を保持増進するための環境の重要性を理解する。 ・応急手当の意義について理解する。 ・けがに応じた応急手当、熱中症の応急手当を理解する。 ・心肺蘇生法の意義と方法を理解する。

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	1 年	類・コース	グローバル特進	単位数	3
使用教材	【使用教材】 —				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 陸上競技 長距離走 球技選択 （ソフトボール・硬式テニス）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボールができる。 ・ラリーができる。 ・ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バレーボール・バスケットボール） 器械運動 マット運動・武道	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・レシーブ・パス・ラリーができる。 ・ドリブル・パス・シュートができる。 ・対戦ゲームができる。 ・前転・後転ができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バドミントン・卓球）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる ・サーブ・ペアラリーができる。 ・対戦ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	1 年	類・コース	未来開進	単位数	3
使用教材	【使用教材】 —				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 陸上競技 長距離走 球技選択 （ソフトボール・硬式テニス）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボールができる。 ・ラリーができる。 ・ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バレーボール・バスケットボール） 器械運動 マット運動・武道	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・レシーブ・パス・ラリーができる。 ・ドリブル・パス・シュートができる。 ・対戦ゲームができる。 ・前転・後転ができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バドミントン・卓球）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる ・サーブ・ペアラリーができる。 ・対戦ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	1 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	3
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
2	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
3	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	1 年	類・コース	看護科	単位数	2
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学 期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 球技 （バレーボール・武道） （ソフトボール・ダンス） 陸上競技 長距離走	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボールができる。 ・ラリーができる。 ・ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バレーボール・バスケットボール） 器械運動 マット運動・武道	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・レシーブ・パス・ラリーができる。 ・ドリブル・パス・シュートができる。 ・対戦ゲームができる。 ・前転・後転ができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バドミントン・卓球）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる ・サーブ・ペアラリーができる。 ・対戦ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	2 年	類・コース	グローバル特進	単位数	2
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 球技 （バレーボール・武道） （ソフトボール・ダンス） 陸上競技 長距離走	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボールができる。 ・ラリーができる。 ・ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 体づくり運動 球技 （サッカー・ハンドボール） 器械運動 マット運動・平均台	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・レシーブ・パス・ラリーができる。 ・ドリブル・パス・シュートができる。 ・対戦ゲームができる。 ・前転・後転ができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バドミントン・卓球）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる ・サーブ・ペアラリーができる。 ・対戦ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	2 年	類・コース	未来開進	単位数	2
使用教材	【使用教材】 —				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 球技 （バレーボール・武道） （ソフトボール・ダンス） 陸上競技 長距離走	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボールができる。 ・ラリーができる。 ・ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 体づくり運動 球技 （サッカー・ハンドボール） 器械運動 マット運動・平均台	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・レシーブ・パス・ラリーができる。 ・ドリブル・パス・シュートができる。 ・対戦ゲームができる。 ・前転・後転ができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バドミントン・卓球）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる ・サーブ・ペアラリーができる。 ・対戦ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	2 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	2
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・ 卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
2	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・ 卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
3	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・ 卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	2 年	類・コース	看護科	単位数	2
使用教材	【使用教材】 —				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 球技 （バレーボール・武道） （ソフトボール・ダンス） 陸上競技 長距離走	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボールができる。 ・ラリーができる。 ・ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 体づくり運動 球技 （サッカー・ハンドボール） 器械運動 マット運動・平均台	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・レシーブ・パス・ラリーができる。 ・ドリブル・パス・シュートができる。 ・対戦ゲームができる。 ・前転・後転ができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動 球技選択 （バドミントン・卓球）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる ・サーブ・ペアラリーができる。 ・対戦ゲームができる。 ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	保健		
学年	2 年	類・コース	グローバル特進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 大修館書店「現代保健体育」				
	【副教材】 大修館書店「現代保健ノート」				

○学習目標

- 思春期から中高年期までに出あうさまざまな健康問題について理解を深める。
- 環境・食品と健康との関係を学ぶと同時に、社会全体の健康を高めるために、私たち 1 人ひとりが環境づくりに積極的に参加する意義やその方法について理解を深める。

○評 価

- 定期考査（1 学期末、2 学期末、3 学期末）
- 平常の学習状況（授業に取り組む姿勢、出席状況など）
- 提出物（ノート）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	○ライフステージと健康 ○思春期と健康 ○性意識と性行動の選択 ○妊娠・出産と健康 ○避妊法と人工妊娠中絶 ○結婚生活と健康 ○中高年期と健康	・ライフステージと死亡や病気について理解する ・思春期の体・心と健康について理解する ・性意識とその尊重について理解する ・受精・妊娠・出産と母子保健サービスについて理解する ・家族計画の意義と避妊法について理解する ・結婚生活の基盤となる心身の発達について理解する ・加齢による変化と健康について理解する
2	○働くことと健康 ○労働災害と健康 ○健康的な職業活動 ○大気汚染と健康 ○水質汚濁、土壌汚染と健康 ○環境と健康にかかわる対策 ○ごみの処理と上下水道の整備 ○食品の安全性	・働くことと健康のかかわりについて理解する ・労働災害とその要因について理解する ・職場における取組、仕事と生活の調和について理解する ・大気汚染の原因と健康影響について理解する ・水質汚濁・土壌汚染とその健康影響について理解する ・環境汚染の防止とその対策について理解する ・ごみの処理の現状について理解する ・食品の安全性と健康について理解する
3	○食品衛生にかかわる活動 ○保健サービスとその活用 ○医療サービスとその活用 ○医薬品の制度とその活用 ○さまざまな保健活動や社会的対策 ○健康に関する環境づくりと社会参加	・食品の安全性の確保について理解する ・保健行政の役割、保健サービスの活用について理解する ・医療の供給と医療保険について理解する ・医薬品の種類と使用方法について理解する ・健康を支える保健活動と社会的対策について理解する ・健康と環境づくりについて理解する

教科	保健体育	科目名	保健		
学年	2 年	類・コース	未来開進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 大修館書店「現代保健体育」				
	【副教材】 大修館書店「現代保健ノート」				

○学習目標

- 思春期から中高年期までに出あうさまざまな健康問題について理解を深める。
- 環境・食品と健康との関係を学ぶと同時に、社会全体の健康を高めるために、私たち 1 人ひとりが環境づくりに積極的に参加する意義やその方法について理解を深める。

○評 価

- 定期考査（1 学期末、2 学期末、3 学期末）
- 平常の学習状況（授業に取り組む姿勢、出席状況など）
- 提出物（ノート）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	○ライフステージと健康 ○思春期と健康 ○性意識と性行動の選択 ○妊娠・出産と健康 ○避妊法と人工妊娠中絶 ○結婚生活と健康 ○中高年期と健康	・ライフステージと死亡や病気について理解する ・思春期の体・心と健康について理解する ・性意識とその尊重について理解する ・受精・妊娠・出産と母子保健サービスについて理解する ・家族計画の意義と避妊法について理解する ・結婚生活の基盤となる心身の発達について理解する ・加齢による変化と健康について理解する
2	○働くことと健康 ○労働災害と健康 ○健康的な職業活動 ○大気汚染と健康 ○水質汚濁、土壌汚染と健康 ○環境と健康にかかわる対策 ○ごみの処理と上下水道の整備 ○食品の安全性	・働くことと健康のかかわりについて理解する ・労働災害とその要因について理解する ・職場における取組、仕事と生活の調和について理解する ・大気汚染の原因と健康影響について理解する ・水質汚濁・土壌汚染とその健康影響について理解する ・環境汚染の防止とその対策について理解する ・ごみの処理の現状について理解する ・食品の安全性と健康について理解する
3	○食品衛生にかかわる活動 ○保健サービスとその活用 ○医療サービスとその活用 ○医薬品の制度とその活用 ○さまざまな保健活動や社会的対策 ○健康に関する環境づくりと社会参加	・食品の安全性の確保について理解する ・保健行政の役割、保健サービスの活用について理解する ・医療の供給と医療保険について理解する ・医薬品の種類と使用法について理解する ・健康を支える保健活動と社会的対策について理解する ・健康と環境づくりについて理解する

教科	保健体育	科目名	保健		
学年	2 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 大修館書店「現代保健体育」				
	【副教材】 大修館書店「現代保健ノート」				

○学習目標

- 思春期から中高年期までに出あうさまざまな健康問題について理解を深める。
- 環境・食品と健康との関係を学ぶと同時に、社会全体の健康を高めるために、私たち 1 人ひとりが環境づくりに積極的に参加する意義やその方法について理解を深める。

○評 価

- 定期考査（1 学期末、2 学期末、3 学期末）
- 平常の学習状況（授業に取り組む姿勢、出席状況など）
- 提出物（ノート）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	○ライフステージと健康 ○思春期と健康 ○性意識と性行動の選択 ○妊娠・出産と健康 ○避妊法と人工妊娠中絶 ○結婚生活と健康 ○中高年期と健康	・ライフステージと死亡や病気について理解する ・思春期の体・心と健康について理解する ・性意識とその尊重について理解する ・受精・妊娠・出産と母子保健サービスについて理解する ・家族計画の意義と避妊法について理解する ・結婚生活の基盤となる心身の発達について理解する ・加齢による変化と健康について理解する
2	○働くことと健康 ○労働災害と健康 ○健康的な職業活動 ○大気汚染と健康 ○水質汚濁、土壌汚染と健康 ○環境と健康にかかわる対策 ○ごみの処理と上下水道の整備 ○食品の安全性	・働くことと健康のかかわりについて理解する ・労働災害とその要因について理解する ・職場における取組、仕事と生活の調和について理解する ・大気汚染の原因と健康影響について理解する ・水質汚濁・土壌汚染とその健康影響について理解する ・環境汚染の防止とその対策について理解する ・ごみの処理の現状について理解する ・食品の安全性と健康について理解する
3	○食品衛生にかかわる活動 ○保健サービスとその活用 ○医療サービスとその活用 ○医薬品の制度とその活用 ○さまざまな保健活動や社会的対策 ○健康に関する環境づくりと社会参加	・食品の安全性の確保について理解する ・保健行政の役割、保健サービスの活用について理解する ・医療の供給と医療保険について理解する ・医薬品の種類と使用法について理解する ・健康を支える保健活動と社会的対策について理解する ・健康と環境づくりについて理解する

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	3 年	類・コース	グローバル特進	単位数	2
使用教材	【使用教材】 —				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 球技選択（ソフトボール・サッカー）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボール・パスができる ・ゲームができる ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 生涯スポーツ （ターゲットバードゴルフ・フライングディスク） 球技選択（バレーボール・バスケットボール）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・生涯スポーツの意義を理解する ・ゲームができる ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、ペースジョグできるように取り組む ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	3 年	類・コース	未来開進	単位数	2
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 球技選択（ソフトボール・サッカー）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・キャッチボール・パスができる ・ゲームができる ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
2	体育理論 生涯スポーツ （ターゲットバードゴルフ・フライングディスク） 球技選択（バレーボール・バスケットボール）	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる ・生涯スポーツの意義を理解する ・ゲームができる ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
3	体育理論 体づくり運動	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む ○スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む ○基本的な技能を習得し、ペースジョグできるように取り組む ○ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む ○自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	3 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	2
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	体育理論 体づくり運動 硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
2	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
3	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。

教科	保健体育	科目名	運動探究		
学年	3 年	類・コース	未来開進_選択	単位数	2
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 -				

○学習目標

○スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を、パラスポーツ（障がい者スポーツ）を通じて学び、「する」「支える」というかかわり方を体得する。

○スポーツの楽しさがライフステージに応じた多様な目的をめざす豊かな未来の生活を生涯にわたり切り拓く力を育てる。

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	ボッチャ	パラスポーツの1種目である「ボッチャ」のルールを理解し、ゲームを通して基礎技術を学び習得するとともに、老若男女とつながり、障害があるなしにかかわらず交流の幅を広げられる発展するスポーツの持続可能性を大切にする資質や能力を育てる。
2	ブラインドサッカー	パラスポーツの1種目である「ブラインドサッカー」を通して、通常視覚がないとボールが見えない中で、音と声を頼りに360度の範囲でボール位置を想像し、自由に動き回るスポーツの楽しさを味わう。視覚障害者と健常者が協力して、「する」「支える」かかわりを構築する力を養う。
3	シットイングバレー ボッチャ ブラインドサッカー	各競技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的な運動の実践を通して、基礎技術を学び習得できるようにするとともに、技術を発揮して競技をすることが出来る基本的な資質や能力を育てる。

教科	健康科学	科目名	スポーツ探究		
学年	2 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 －				
	【副教材】 －				

○学習目標

○スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を、パラスポーツ（障がい者スポーツ）を通じて学び、「する」「支える」というかかわり方を体得する。

○スポーツの楽しさがライフステージに応じた多様な目的をめざす豊かな未来の生活を生涯にわたり切り拓く力を育てる。

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	ゴールボール	パラスポーツの1種目である「ゴールボール」を通して、通常視覚がないとボールが見えない中で、音と声を頼りに360度の範囲でボール位置を想像し、自由に動き回るスポーツの楽しさを味わう。スポーツをする前提の安全に配慮する視野を広げ、視覚障害者と健常者が協力して、「する」「支える」かかわりを構築する力を養う。
2	ボッチャ	パラスポーツの1種目である「ボッチャ」のルールを理解し、ゲームを通して基礎技術を学び習得するとともに、老若男女とつながり、障害があるなしにかかわらず交流の幅を広げられる発展するスポーツの持続可能性を大切にする資質や能力を育てる。
3	スポーツ理論 球技の特性を踏まえ、スポーツにおける技能・戦術を学ぶ	各競技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的な運動の実践を通して、基礎技術を学び習得できるようにするとともに、技術を発揮して競技をすることができる基本的な資質や能力を育てる。

教科	健康科学	科目名	スポーツ探究		
学年	3 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	1
使用教材	【使用教材】 －				
	【副教材】 －				

○学習目標

- スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を、ゴルフ実習を通じて学び、「知る」「する」「支える」「みる」というかかわり方を体得する。
- スポーツの楽しさがライフステージに応じた多様な目的をめざす豊かな未来の生活を生涯にわたり切り拓く力を育てる。

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	○体カトレーニング ○運動やスポーツでの安全の確保 ○生涯スポーツの見方・考え方 ○ライフスタイルに応じたスポーツ ○スポーツを推進する取り組み ○豊かなスポーツライフの創造	・目的に応じたさまざまなトレーニングの方法を具体的に説明できる。 ・スポーツ外傷とスポーツ障害の違い、スポーツ活動中の事故発生の原因と予防法を説明できる。 ・ライフステージに対応したスポーツの楽しみ方を説明できる。 ・「する」スポーツライフスタイルについて説明ができる。 ・スポーツを推進してきた取り組み、自分の身近な地域の取り組みについて説明できる。
2	ゴルフ	・生涯スポーツについて、考えるきっかけを養っていく。 ・学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む。 ・スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む。 ・基本的な技能を習得し、状況に応じたプレーができる。 ・ボールを遠くへ、正確に打つことができる。 ・状況に応じた距離の打ちわけができる。 ・ゲームができる。 ・ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む。 ・練習場、コース等でのマナーやエチケットについて理解できる。

3	ゴルフ	・生涯スポーツについて、考えるきっかけを養っていく。 ・学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む。 ・スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む。 ・基本的な技能を習得し、状況に応じたプレーができる。 ・ボールを遠くへ、正確に打つことができる。 ・状況に応じた距離の打ちわけができる。 ・ゲームができる。 ・ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む。 ・練習場、コース等でのマナーやエチケットについて理解できる。
---	-----	--

教科	健康科学	科目名	専攻実技		
学年	1 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	5
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

○運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、技術を身につける

○評 価

○授業参加

○授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）

○技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
2	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
3	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。

教科	健康科学	科目名	専攻実技		
学年	2 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	6
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 各競技の特性を理解し、体力向上、技術向上、に努める。
- 生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解する。

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
2	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
3	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。

教科	健康科学	科目名	専攻実技		
学年	3 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	6
使用教材	【使用教材】 -				
	【副教材】 Active Sports				

○学習目標

- 各競技の特性を理解し、体力向上、技術向上、に努める。
- 生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解する。

○評 価

- 授業参加
- 授業態度（関心意欲、服装、協力、思考判断）
- 技能スキル（個人、グループ、ゲーム）

○学習内容

学期	学習内容	学習の目的
1	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
2	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。
3	硬式野球・サッカー・ソフトボール・バレーボール・卓球・陸上競技の中から1種目	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる向上を目指すとともに、理論・指導方法について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育てる。